

# 令和4年度食と生活を支える水循環システム保全活動促進事業取組拡大業務 企画提案競技審査要領

## (目的)

第1 本要領は、令和4年度食と生活を支える水循環システム保全活動促進事業取組拡大業務の契約候補者（以下「候補者」という。）を選定するために行う企画提案競技の審査について必要な事項を定めるものである。

## (審査員の構成)

第2 審査員は5名とし、別に定める者とする。

## (審査方法)

- 第3 審査は書類審査とし、本企画提案競技の参加者（以下「参加者」という。）から提出された企画提案書を基に、審査票（別紙）に記載された評価基準に基づいて行う。
- 2 審査員は、審査票に記載された評価項目ごとに評価点（1点から5点）を付して評価する。ただし、項目3については、評価点（2点から10点）を付して評価する。
  - 3 審査員ごとに評価点の合計が高い順に事業者を順位付けし、その順位に審査点を付けた結果（1位3点、2位2点、3位1点、4位以下0点）、全審査員の審査点の合計が上位3者となる事業者を契約候補者として選定する。
  - 4 前項の場合において、4者以上の参加者が候補者となったときは、全審査員の評価点の合計が高い順に3者の候補者を選定する。また、これにより選考が困難な場合は、審査員協議の上で候補者を選定する。
  - 5 参加者が3者以下であった場合でも審査を行い、審査員の評価点平均が6割（18点）以上である場合には候補者として選定する。

## (事務局)

- 第4 本企画提案競技の事務局は、青森県農林水産部農林水産政策課企画調整グループに置く。
- 2 本企画提案競技に必要な資料は、事務局が作成する。

# 企画提案競技審査票

提案者名 \_\_\_\_\_

審査員名 \_\_\_\_\_

| No | 評価項目      | 評価基準  | 評価したポイント | 評価点  |
|----|-----------|---|----------|--|
| 1  | 事業目的との整合性 | 本業務の目的が的確に理解され、業務全体の企画趣旨が適切で、実現可能なものとなっているか。                      |          | <p>1 2 3 4 5</p> <p>不足している                      期待どおり                      期待を上回る</p>  |
| 2  | 遂行能力      | 本業務を実施する上での人員や組織体制が整っているか。  |          | <p>1 2 3 4 5</p> <p>不足している                      期待どおり                      期待を上回る</p>  |
| 3  | 実施内容      | ・県民の「水循環システム」保全への理解促進に資する内容になっているか。<br>・「SDGs」の視点が考慮された内容となっているか。 |          | <p>2 4 6 8 10</p> <p>不足している                      期待どおり                      期待を上回る</p> |
| 4  | 波及効果      | イベント等の業務の当事者だけでなく、広く県民に波及していく内容となっているか。<br>(SNSの活用など)             |          | <p>1 2 3 4 5</p> <p>不足している                      期待どおり                      期待を上回る</p>  |
| 5  | 経費積算      | 事業の実施に必要な経費が、適切に積算されているか。   |          | <p>1 2 3 4 5</p> <p>不足している                      期待どおり                      期待を上回る</p>  |
|    |           |   | 合計評価点    |  |